

目 次

はじめに	1
1. CDM/JIに関する国際的な決定事項とその解説	
1.1 マラケシュ合意	2
1.2 CDM 理事会及び専門家パネル	3
2. CDM/JI 事業の手続き	
2.1 プロジェクトの手続きとプロジェクト設計書 (PDD)	8
2.2 プロジェクト設計書 (PDD) の内容	15
3. ベースライン及びモニタリングの方法論	
3.1 京都議定書、マラケシュ合意におけるベースライン設定	20
3.2 方法論パネルに提出された方法論とパネルの勧告	21
4. 小規模 CDM プロジェクト	
4.1 小規模 CDM プロジェクトに関する理事会での決定事項	26
4.2 小規模 CDM プロジェクトの各分野における技術的事項	26
5. CDM 理事会の動向	
5.1 第7回 CDM 理事会の概要	35
5.2 第8回 CDM 理事会の概要	39
5.3 第9回 CDM 理事会の概要	43
6. ベースラインの標準化に関する技術的検討	
6.1 PROBASE の動向	46

6.2 GHG Protocol の動向.....	50
6.3 GHG Protocol と PROBASE の比較	52
7. 環境省 CDM 認証モデル事業	
7.1 事業の目的.....	54
7.2 事業の実施概要	54
7.3 事業の結果.....	57
7.4 成果のまとめ及び今後の課題.....	68

【参考】

参考 1 方法論パネルに提出された方法論とパネルの勧告 概要和訳	70
参考 2 プロジェクトバウンダリー設定例.....	96
参考 3 電力の代替における CO ₂ 排出係数の考え方について —Build margin、Operating margin、Combined margin—	102
参考 4 付属書B—添付3 主要な小規模 CDM プロジェクト活動分野に おけるベースライン及びモニタリングの簡素化手法素案.....	103
参考 5 FELDA Lepar Hilir Palm Oil Mill Biogas Project in Malaysia Project Design Document.....	122
参考 6 Thermal Power Plant Repowering Project in Thailand Project Design Document.....	165